

漢方の体質診断

虚実の判定

漢方では、体質を診断して、一人ひとりに合った漢方薬を処方します。

問診表

チェックシートで冷えのタイプが決まったら、虚実の判定を行います。各項目をチェックして、かたよりの大きい方を治療の目安とします。

実	中間	虚
筋肉質である	—	きゃしゃである
体力がある	—	体力がなく 疲れやすい
顔色がよい	—	顔色が青白い
暑さに強いほうである	—	弱い
寒さに強いほうである	—	弱い
寝汗は かかない	—	かきやすい
カゼはめったに ひかない	—	カゼを ひきやすい
声が大きく 力強い	—	小さく弱々しい
食欲がある	—	食が細い
胃腸は 丈夫である	—	胃腸が弱い

「実証タイプ」

体力があり、抵抗力が強いタイプ。

普段は丈夫ですが、病気になるると体が過剰に反応して、症状が激しくなることも。漢方治療では、症状を鎮める漢方薬を処方します。



「虚証タイプ」

体力がなく、抵抗力が弱いタイプ。

病気になるると軽い症状が慢性化しがちです。体の機能の落ち込みを補い、体力や抵抗力を高める漢方薬を処方します。

